



新型コロナウイルス感染のリスクにさらされながら、

私たちのために、働いている人に感謝しよう (サステナビリティ消費者会議/20200505)

===どんな人がいるのだろうか===

●医療関係者●保健所●介護者●コンビニ、スーパー、ドラッグストア●生活必需品等の生産者・製造者・販売者●相談窓口（消費生活センター、企業・自治体のコールセンター、弁護士、NPOなどのホットラインなど）●さまざまなものを届けてくれる人（運送業者、通販、宅配業者、郵便事業者、食品など）●ゴミ収集車●研究者●メディア・・・・・・・・

- ・もっとたくさんの方が私たちのために働いているはず。どんな人たちがいるのだろうか。周りを見渡してみよう。想像してみよう。そして感謝しよう。
- ・最前線でがんばっている人たちに感謝し、彼らの負担を増やさないためにも、自分ができることをしよう。

===個人としてできることを考えてみよう===

自分の安全と最前線で頑張っている人のために

□まずは、私たちがうつらない、うつさない

- ・密閉、密集、密接を避けて行動しよう。
- ・手洗い、消毒、咳エチケットを習慣にしよう。
- ・疑わしい症状があったら、自主隔離し、帰国者・接触者相談センター、各都道府県相談窓口やかかりつけ医に電話しよう。

□感染した人への対応

- ・物理的な距離を保ち、感染しないように。しかし、心の距離は縮め、支援を考えよう。
- ・感染した人を責めたり、差別しない。誰もが感染します。自分がその立場になったことを考えて行動しよう。

*「新型コロナウイルスと人権」に関する国際人権情報が下記で見られます

ヒューライツ大阪の Web <https://www.hurights.or.jp/japan/news2/2020/04/post.html>

□最前線でがんばっている人を支援しよう

- ・彼らに適切にマスクがいきわたるように、買い占めは決してしない。
- ・食事やマスクなどを届けることも考えられます。

□正しい情報を積極的に取ろう

- ・厚生労働省
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html#Q2-1

- ・国立感染症研究所
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/9303-coronavirus.html>

- ・日々のニュース ※フェイクニュースを見分ける、信じない、広げない。

(情報は公的機関など信頼できるサイトから得よう。)

□他にも

- ・社会的弱者のために活動している NPO・NGO に支援しよう。

ホームレスの人へのマスクの提供、休校中の子どもへの食事の提供などが行われています

- ・持続可能な消費、エシカル消費をいまこそ、実践しよう。

人や環境のことを考え、より良い未来のための消費が求められます。上記の取組みはこれらの実践です。これを機会にライフスタイルを見直し、良い社会づくりに協力しあおう。